

5. 事業スケジュール

鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり事業の現在のスケジュール（予定）は以下のとおりです。なお、関係機関と調整をしながら進めていくため、スケジュールは変わる可能性があります。

	R4年度	R5年度	R6年度～
(仮称)Nゲージと ガーデンパーク	工事実施（工事期間：令和4年5月～令和6年3月） ・(株)関水金属の新工場整備 ・鶴ヶ丘児童公園の再整備		供用開始
まちづくり構想・ 計画の策定	まちづくり構想の策定 ・住民や関係団体の 意見聴取	構想決定 整備計画の 作成 ・事業決定 ・財源調整	計画決定
事業化	構想・計画に基づく事業実施		

【市民意見等の聴取に関するスケジュール】									
	7	8	9	10	11	12	1	2	3
説明会		1回目						2回目	
ワークショップ		事業概要の 説明	1回目	2回目	3回目			構想案の 報告	
市民 アンケート		調査 実施							
団体 ヒアリング		ヒアリング 実施							

◆ ぜひ皆さんの意見・提案をお寄せください！

〒350-2292 鶴ヶ島市役所 政策推進課

TEL：049-271-1111 FAX：049-271-1190

スマートフォンの方はこちらから ⇒

✉：10200010@city.tsurugashima.lg.jp



鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり事業について

令和4年8月現在

1. 事業の概要

市では、鶴ヶ島駅周辺地区の生活環境の向上及び地域経済の活性化を図ることを目的に、鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり構想の策定を進めています。

今後、地域住民や関係団体などの意見を伺いながら地域の課題やニーズを把握し、鶴ヶ島駅西口～(仮称)Nゲージとガーデンパークまでのエリアを中心としたまちづくり(周辺道路や地域交流センターの整備など)を進めます。

2. まちづくり構想策定の進め方

まちづくり構想の策定に向けて、①説明会、②ワークショップ、③アンケート及び④団体ヒアリングを実施します。皆さんの意見を伺いながら課題やニーズを把握し、まちづくり構想に反映させることを目的に実施しますので、ぜひご参加・ご協力をお願いします。

① 説明会

鶴ヶ島駅周辺地区まちづくりの概要などについて説明します。

・対象

どなたでも（事前申込不要）

・日時

8月21日（日） 14時～

・場所

鶴ヶ島市役所 5階 504会議室（後日、説明会の内容を動画で配信します【市HP】）

・内容

鶴ヶ島駅周辺地区まちづくりの概要や、鶴ヶ島駅周辺地区の現状・課題など



② ワークショップ

鶴ヶ島駅周辺地区の現状・課題や今後のまちづくりの方向性について意見交換します。

・対象

地域住民、地域団体及び関係事業者から30人程度

・場所

南市民センター 集会室

・内容

（全3回：いずれも日曜日の10時からを予定）
1回目：令和4年 9月11日 ⇒ まち歩きを行い、地区を取り巻く現状・課題を確認
2回目：令和4年11月13日 ⇒ まちづくりの方向性、整備のあり方などについて意見交換
3回目：令和5年 1月15日 ⇒ 具体的な方策、重点的な取組などについて検討

参加申込はこちらから
（申込期限：8月31日まで）



③ 市民アンケート

鶴ヶ島駅周辺地区在住の満16歳以上の方から2,000人を無作為抽出し、調査を実施します。

・実施期間

8月中旬～下旬

・実施方法

郵送又はインターネットによる回答

④ 団体ヒアリング

関係団体へのヒアリングを実施し、まちづくりに対する意見等を伺います。

・対象

鶴ヶ島駅周辺地区で活動されている地域団体や商工関係団体など

・実施期間

7月下旬～8月下旬頃

3. 鶴ヶ島駅周辺地区の現状
【鶴ヶ島駅周辺地区の歴史】

	市全体の動き	鶴ヶ島駅周辺地区の動き
昭和初期～	純農村として発展	
昭和20年～		鶴ヶ丘地区の開拓
昭和35年頃～	工場の進出や住宅地の造成により人口が急増	
昭和41年	町制施行（鶴ヶ島村から鶴ヶ島町へ）	「鶴ヶ島駅周辺地域については既に市街化しつつあり、特に民間の住宅地造成により、駅の至近地区は市街化が著しい」との記録あり（鶴ヶ島町総合計画より）
昭和55年～	主に「若葉駅周辺」「一本松駅周辺」「鶴ヶ島IC周辺」「圏央鶴ヶ島IC周辺」の地区について、土地区画整理事業による市街地整備が進む	

鶴ヶ島駅周辺地区は、戦後(昭和20年～)の開拓を経て、市内でも早い時期に市街化が進行

今後、同地区の生活環境の向上と地域の活性化に向けて、新たなまちづくりを展開します

4. 主な想定事業

現在想定している鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり事業の主な内容です。なお、あくまでも想定事業であり、ここに記載している事業をそのまま実施するものではありませんので、ご了承ください。

実際に「どのような整備が必要なのか」、「どのような事業が実施できるのか」ということについて、まちづくり構想の策定過程で、皆さんの意見・提案を伺いながら検討を進めてまいります。

公共施設の再編

- ・鶴ヶ島文化会館を、「地域交流センター」に建替え
(南市民センターを移転・複合化)



鶴ヶ島駅通りの活性化

- ・地域コミュニティの活性化
- ・地域経済の活性化



周辺道路の整備

- ・歩行者安全性の向上
- ・危険箇所の整備



(参考：市の上位計画の位置付け)

① 鶴ヶ島市立地適正化計画

「都市機能誘導区域における誘導施策」

自治会の集会所となっている市有地を活用し、老朽化した公共施設の再編及び複合化を図ります。

② 鶴ヶ島市都市計画マスタープラン

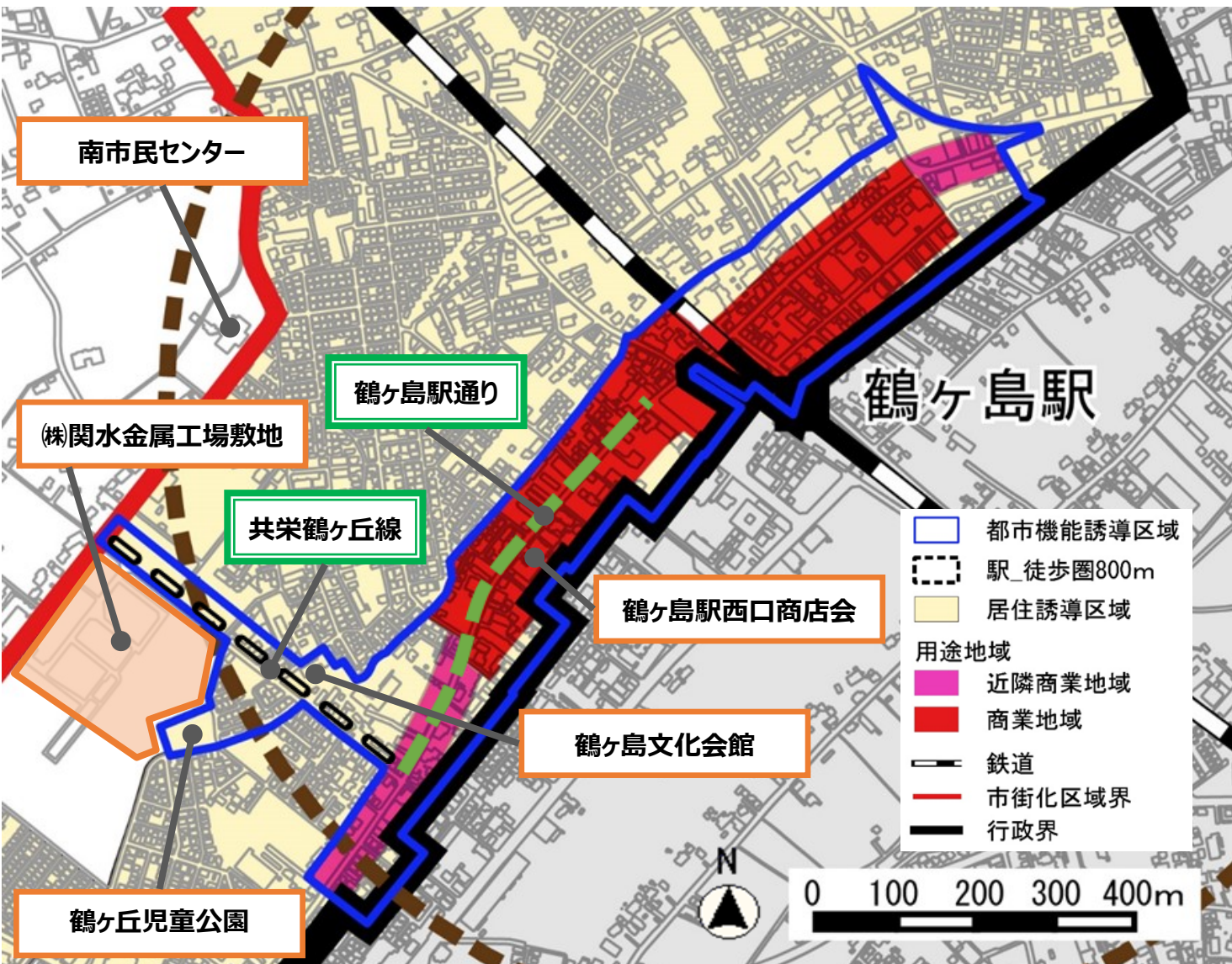
「地区づくりの基本方針」

- ・駅へのアクセス道路の安全性向上
- ・歩行者・自転車利用者の安全性の向上
- ・バリアフリー化など、福祉面に配慮した整備

「土地利用の方針」

駅前という地域特性を生かし、商店街の利便性向上やにぎわいの創出により、活気ある地域の中心的地域拠点の形成を図ります。

【周辺エリアの主な施設】

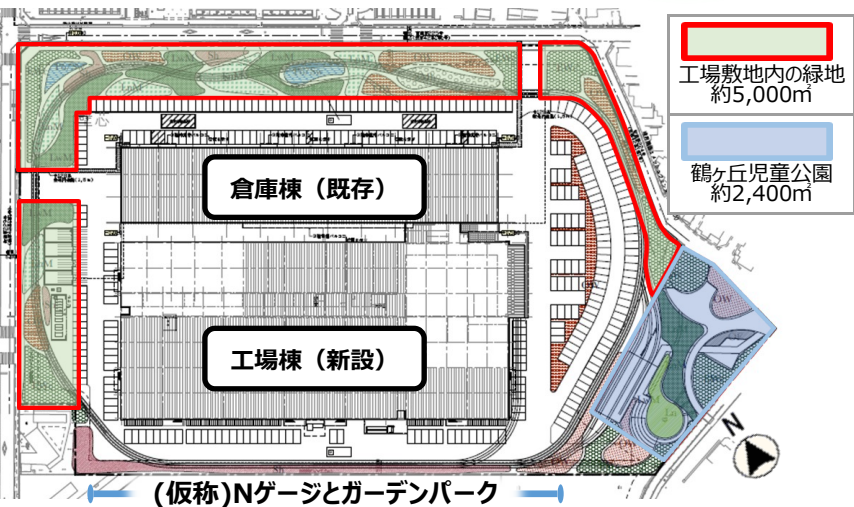


「都市機能誘導区域（生活に必要なサービスを集約して利便性向上を目指す区域）」の設定範囲【立地適正化計画より】

市と株関水金属との連携

- ・工場敷地内の緑地を地域住民に開放
- ・隣接する鶴ヶ丘児童公園のリニューアル

自由に散策できる
公園・緑地面積が
約3倍に



地域と株関水金属との連携

- ・工場敷地の一部を歩行者空間として提供
- ・鶴ヶ島第二小学校の児童の作品(絵)を展示

